



PRESS RELEASE

大学記者クラブ加盟各社 御中

平成22年 3月23日
岡山大学

日本初！岡山大学方式による畑でアヒル農法

概要：

従来のアヒル農法の常識：私たちの研究室では、水稲と水稲の株間の未利用空間や雑草，それに害虫を農業資源と位置づけ，水田内で無農薬と無肥料で稲を栽培しながら，同時にアヒルを飼育する生産システムを開発しました。

現在，岡山大学方式アヒル農法は中国，ベトナム，韓国，フィリッピンなどで導入され普及中です。



脱常識なアヒル農法：水鳥のアヒルを水の無い環境である畑に入れる従来の常識を飛び越えた発想で，畑内で無農薬と無肥料でムギ等の作物を栽培しながら，同時にアヒルを飼育する生産システムを開発中です。



現在，岡山県瀬戸内市で導入して3年目で，今春から，愛媛県今治市で導入される予定です。

【岡山大学方式とは，0日齢ヒナを水田と畑に放し成熟体重までそこで育てる生産システムです】

<お問い合わせ>

岡山大学（自然科学研究科）・（岸田芳朗）

（電話・FAX番号：086-251-8399）